



大阪狭山市のマスコット

さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

## 大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

# News Letter Express



VOL.48

2017年6月

目次	P
市民公益活動補助金	1
しみんのちから登録団体紹介	1
狭山池まつり2017ほか	2
Go!Go!ふれあいの里ワールドほか	3
第13期まちづくり大学開講しますほか	4
さやまラウンド第19回講演会ほか	5
情報ステーション	6

### 市民公益活動補助金 平成28年度交付事業報告会と平成29年度事業申請発表会 公開プレゼンテーション

平成28年度の大阪狭山市市民公益活動促進補助金の補助対象となった事業の実施報告と29年度の補助金申請事業の公開プレゼンテーションが4月16日(日)に開催されました。いずれも補助金の申請に際し義務付けられたもので、10分間の休憩をはさみ6事業の実施報告と6事業のプレゼンが行われました。29年度申請の審査に当たったのは、大阪狭山市市民公益活動促進委員会の事業評価部会のメンバー8名で、「社会貢献度」「発展性」「計画性」など8項目の観点から評価しました。今年度は、入門部門とチャレンジ部門はそれぞれ1件ずつしか申請は無く、これらは補助は確定。自立促進部門も4件の申請でした。

部門	団体名	事業費	補助金申請額
入門	アグリビジネスさやま	63,000円	50,000円
チャレンジ	おおさか狭山もちつき隊	182,500円	100,000円
自立促進	NPO法人たんぼほの丘	680,000円	280,000円
	さやか観光会	417,000円	200,000円
	あったかファミリースクール 街角オアシス in 大阪狭山	373,890円	180,000円
	NPO法人南河内フィルムコミッション	700,000円	300,000円
合計		2,416,390円	1,110,000円

### 「しみんのちから」登録団体NO183

### 「大阪狭山桜太鼓」

陶器山の自然



オオタカ

情報提供

あまの街道と陶器山の自然を守る会



平成15年SAYAKAホールで「舞太鼓あすか組」飛鳥大五郎さんの公演と和太鼓ワークショップがありそれに参加した者を中心に結成しました。平成18年からに狭山池まつりに参加するほか地域での夏祭りや狭山の芸術祭、さやりんフェスティバルに出演するなど、聴く人の心に響く太鼓を伝えようと活動の場を広げています。発足当時のメンバーから始めて間もないメンバーまで、練習は主にSAYAKAホールのリハーサル室を利用しています。太鼓も最初のころはリースでしたが

徐々に会費を積み立て、今は大小13台の太鼓を保有しています。演奏する楽曲も5~6曲のレパートリをこなし、この日も狭山池まつりに向けて練習に励んでいました。メンバーの募集をしています。

問い合わせ：清水さん(080-4396-4451) (平日は午後6時~10時まで)

E-mail:saho-chan.0605@ymobile.ne.jp

## 狭山池まつり2017



4月29日（祝）と30日（日）の2日間狭山池祭りが開催され52,000人の来場者がありました。4月29日は強風で運営テントが張れない状態が夕方近くまで続きましたが、その後風もおさまり灯火輪の準備が進められました。午後7時に点灯して8時の花火打ち上げまでローソクの光の輪が狭山池の回りを囲みました、その幻想的な風景は1日の疲れも吹っ飛びました。30日は天気も風もそこそこでしたので来場者も

前日より数倍おおく、落とし物や迷子の対応で各運営テントのメンバーも本部との連絡に追われていました。



## 第3回さやりんフェスティバル

5月14日（日）SAYAKA大ホールで狭山中校区まちづくり円卓会議主催のさやりんフェスティバルが開かれ1280名の入場者がありました。市民グループ16団体の演奏と演技のほかゲストとしてFather to Sonのメンバーによる演奏と歌が披露がありました。ホワイエでは地域の方の作品展が行われて地元のちびっこ写真家二人組みや絵画、書道、手工芸品、華道

など展示されていました。

本番でも円卓メンバーは時間配分を確認しながら運営を進めていました。

プライベート参加の古川市長もスピーチを求められ登壇してました。フェナーレには会場が一体になり皆で「上を向いて歩こう」を合唱しました。



## 第16期熟年大学開講しました



4月13日（木）に平成29年度熟年大学の開講式と平成28年度の修了式がSAYAKA大ホールで開かれました。市長の祝辞のなかでも、少子高齢化のなかで熟年者のまちづくり活動への参加期待を述べられました。熟年大学は継続して受講できるため平成14年の開講から15年継続して受講されているメンバーの永年受講者賞を6名の方が表彰され来年からもこの賞は継続されます。また皆勤賞を58名の方が受賞されました。今年度の受講者は466名の15教科です。修了式・開講式の終わりに全員で「いつでも夢を」を合唱し29年度の熟年大学がスタートしました。

## Go! Go! ふれあいの里ワールド



5月5日（祝）に開催されましたGo!Go!ふれあいの里ワールドは天候にも恵まれ朝9時の開門まえに行列が出来ました。この日は入場無料で、テニス体験教室&テニス大会、体験コーナーとして★まきまきパン作り★クラフト（石ころアート、ストロー細工、木の汽車など）★囲碁ボール★クオリティ★ネイチャーゲーム★クイズラリーなどおこなわれました。入口付近では黒山警察の白バイ乗車の記念撮影コーナーなども行列ができて人気がありました。フランクフルト、イカ焼き、スーパーボールすくい、魚釣りゲーム、焼き鳥、ポップコーン、うどん&おにぎり、綿菓子など模擬店も大盛況でした。イベント広場では11時30分と1時にさくらジュニアバンドによる吹奏楽も披露され終日親子づれでにぎわいました。当日の入場者数は2580名でした。

## 北小学校区青少年健全育成連絡会では



5月5日の子どもの日に開催された「go! go! ふれあいの里ワールド」にテントブースで参加、山野さんが指導している「石ころアート」を子どもたちに楽しんでもらう活動のサポートをしていました。石ころアートは自然にある石に顔を書いて行くもので一つ一つ形の違う石に合わせた表情ができる楽しみがあります。石ころアートは山野さんの自宅でも（大阪狭山市東池尻5-1481-21）ギャラリーを開いており事前予約で見学も可能です。

\*ギャラリー見学希望の方は☎：072-365-6070または090-5673-6725（山野）まで連絡ください。



## 南中円卓会議自治会セミナー開催



5月13日（土）市立コミュニティセンターにおいて、NPO法人南中円卓会議主催の「自治会セミナー」が開催されました。セミナーでは、大阪狭山市市民協働推進グループの古頃課長が「自治会の役割と市役所の関係」、円卓会議からは浅野事務局長が「南中円卓会議の活動状況」さらに有田事務局長が「自治会とNPO法人南中円卓会議の連携」について講演しました。

南中学校校区の自治会役員や関係者が参加、自治会活動について、課題や意見交換をしました。

## 第13期「まちづくり大学」受講生募集〈受講期間 29年9月～30年1月〉

開講式 9月2日(土) 公開講座 11月11日(土) 修了式30年1月27日(土)

「生涯住み続けたいまち大阪狭山市づくり」には、市民と行政の協働活動が欠かせません。そのため、われわれ市民が市の現状とまちづくりへの課題を十分認識し、行政と共有することが必要です。今年もこの目的達成への一助とすべく、まちづくり大学を開講します。みなさまの大阪狭山市への願い・思いを実現するための学びの場として奮ってご参加ください。

### 3つのコースから選択制

コース		開講日	定員	受講料
Ⅰ	A 大阪狭山市を学ぶ	9月2日(土)～11月11日(土)の内7回	15名	1500円
	B まちを知る	10月14日(土)～12月9日(土)の内5回		
	C ボランティアを学ぶ	12月2日(土)～1月20日(土)の内5回		
Ⅱ	A 大阪狭山市を学ぶ	9月2日(土)～11月11日(土)の内7回	15名	1000円
	B まちを知る	10月14日(土)～12月9日(土)の内5回		
Ⅲ	A 大阪狭山市を学ぶ	9月2日(土)～11月11日(土)の内7回	15名	1000円
	B ボランティアを学ぶ	12月2日(土)～1月20日(土)の内5回		

「Cボランティアを学ぶ」には別途10月～11月に体験講座があります  
講座は土曜日の午前中を基本とします(施設見学は金曜日・公開講座は午後予定)

※一定の修了条件を満たせば市長より修了証書が授与されます

- とことろ**：市役所南館講堂およびSAYAKAホール大会議室(施設見学は現地)
- 申し込み**：市役所市民協働推進グループ・市立コミュニティセンター・市立公民館・市民活動支援センターなどに置いている募集案内を確認の上、下記期間内に受講を希望するコース名・氏名(ふりがな)・住所・郵便番号・年齢・電話番号・市民活動経験を記入のうえFAX・メール・ホームページ。または直接持参
- 申込期間**：7月1日(土)～8月10日(木)
- 申込先**：市民活動支援センター ☎・FAX：072-366-4664,  
E-mail:simin025@yacht.ocn.ne.jp  
ホームページ：http://osakasayama-sc.jp/

## 第13回活動団体交流会のご案内

今回の交流会は、まちづくり分野で活動する。団体を中心にお集まりいただきます。

まず次の3グループより今年度の活動計画についてお話いただきます。

- 市制施行30周年記念-まちづくり円卓会議合同事業
- さやか観光会
- NPO法人南中円卓会議/三中学校区円卓会議合同で三津屋川清掃の再開について

そのあと、各グループに分かれて、それぞれの活動について、質疑応答し、情報共有することで、協力しあえないかなどについて話し合ってください。

さらに、日頃のお互いの団体活動の成果、困っている

ことに、抱えている団体活動の成果、困っていること、抱えている課題に対する思いや意見を自由に討論していただきます。

**申し込み・問い合わせ**：大阪狭山市市民活動支援センター  
☎：072-360-1011 FAX：072-360-1012  
E-mail：vic@osakasayama-vc.jp



## さやまラウンド 第19回講演会の案内（体験学習型講座です）



心と身体楽しく動かしましょう！をテーマに体験学習講座を開催します。講座のポイント！年を取っても自立した生活を送りたいと願う気持ちは、誰もが持っている事でしょう。そのために

は、自分の心と身体をしっかりコントロール出来る能力を維持しなければなりません。筋肉や神経、骨、血管などあらゆる組織の諸機能は加齢とともに低下する傾向にあります。それに伴い心も衰えてきます。いきいきとした健康生活を送るため、今から

出来る体操やトレーニングを学び楽しい一時を過ごします。

- と き：平成29年8月19日（土）  
開場：午後1時30分 講演：午後2時～3時30分
- ところ：市役所南館 2F 講堂
- 定 員：30名（先着順）
- 持ち物：運動し易い服装・スニーカーなど
- 参加費：無料（但し要予約）
- 申込方法：HPまたはE-mailかFAXで
- 受 付：7月20日より～定員に達したら終了
- 申込先：FAX:072-366-8545  
E-mail:sayamaround@sayamachuentaku.net  
URL:http://www.sayamachuentaku.net

## さやか観光会 南海歴史探訪ガイドウォーク

主催は南海電気鉄道、広域連携歴史探訪ガイドウォーク実行委員会  
\*実行委員会は橋本市、河内長野市、大阪狭山市、堺市、大阪市住吉区の観光ボランティア団体で構成されています。大阪狭山市ではさやか観光会が担当します。全部で6回のイベントですが第2回6月4日を担当されます。

- テーマ：「戦国大名北条氏は狭山藩主となり、今もこの地で歴史を紡ぐ」
- 集 合：さやか公園 午前9時30分集合
- コース：大阪狭山市駅→さやか公園（スタート受付）→狭山藩陣屋跡→龍雲寺→慈徳院→北野田駅（ゴール）の約9Kmのコースです。
- 雨天決行します。（荒天は中止） 問合せ（午前6時以降：06-6644-7205）
- 定 員：100名先着順 ●参加費：500円
- 申込方法：必ず郵便往復ハガキで申込みください。4月27日（木）～5月26日（金）必着  
記入内容：往信ハガキ裏に①開催日 ②申込者名（グループ全員）③申込者住所 ④電話番号  
返信用ハガキ表面に申込者の住所、氏名をお書きのうえ、下記の宛先にお送りください。
- 宛 先：〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5 市役所南館内 さやか観光会 宛て



## チラシ作成講座のお知らせ

チラシ作成で団体の活動をPRするなど団体の活動のなかには広報の必要性があります。今回市民活動支援センターではWORDを使用して簡単チラシづくりの講座を2日間コースとして開催しますので参加ください。

- と き：平成29年8月18日（金）と25日（金）の2日間  
受付：午後1時30分から  
講座は午後2時～4時まで
- ところ：市役所南館内 講堂
- 参加費：500円（資料代）
- 持ち物：windows10+office2010以降搭載のノートパソコンをご持参ください。
- 定 員：10名まで
- 問い合わせ：市民活動支援センターICTグループ  
氏川（080-1419-8719）

## 第1回「しみんちから登録団体」 チラシ大賞作品募集

市民活動支援センターでは登録団体が作成しエントリーされた「チラシ」の中から、広報ツールとしてすぐれたものを選び「チラシ大賞」として表彰します。

- 募集対象：しみんのちから登録団体または登録申請中の団体
- 応募期間：平成29年12月28日（木）まで
- 募集内容：実際に使用した、オリジナルのチラシ
- 応募方法：来館または郵送で
- サイズ：A4限定
- 発表・表彰：平成30年3月上旬（団体交流会にて）



ボランティアしたい人  
ボランティアを求めている  
人は当センターまで

## 情報ステーション

### しみのちから登録団体の方へ

この度、支援センターでは、従来ミーティングルームにありました蔵書の一部を、二階ホール(廊下)に「蔵書閲覧コーナー」を設けて置くことになりました。それと同時に、同じ書棚に「しみのちから団体データ紹介コーナー」を設けました。団体ごとのファイルを置き、皆様の活動状況を来館時に自由にご覧いただけるようにしています。活動報告書・行事計画書などを5月末日までに持参いただければ、とじ込み致しますので、よろしくお

願いいたします。  
皆様の情報提供をお待ちします。

提出先：大阪狭山市市民活動支援センターVIC  
様 式：A4ファイル  
その他自由

**[問い合わせ先]**

支援センターVIC  
伊勢田まで  
TEL:072-360-1011



### 支援センターで ミニワークサロンを開催します

#### 「広告チラシでカゴ作り！」

野菜や果物など、ちょっとしたものをいれるのに便利！毎日の暮らしに、メリハリと楽しさが増します。

- 6月23日（金）午後2時～3時30分まで
- 参加費：100円
- 問合せ：当センターまで（☎072-366-4664）

### みなさんの活動・情報をこの 紙面で紹介しませんか

携帯電話での投稿は右QRコードでメールアドレスが登録できます。市民活動支援センターまで情報の提供をお願いします。



### 編集後記

市民活動団体を運営されている女性の方と話した時に、男性には提案された内容にたいして出来ない理由ばかり並べて物事が進まない、頭の硬い人が多くて困るという意見を聞きました。男性的視点と女性的視点の違いはあるのかを考えて見ました。確かに男性は一つの事にこだわり集中して物事を進めて行く事が多いし、また女性視点では人間関係を重視した展開で物事を進めるケースが多いのでは。それとも過去の成功体験の違いによるものか。その辺はなんとも言えません。但し団体の運営には両方の視点が必要で男性視点・女性視点両方の視点から物事を見る必要があります。

団体活動のなかでもやはり上手く回っているグループの場合は皆さんで成功体験を積み重ねていっています。狭山のなかでもそんな団体が沢山あります。中間支援組織としてはそんな組織が回る事へのお手伝い出来ることを誇りに思います。またいつまでも若い感性を持つためにも世代間交流の大事さもわかりますし。

課題にたいする志を持った方は言葉でも人を魅了します。狭山にも素敵なお団体運営をされている人がいることを心強く感じました。

### 大阪狭山市市民活動支援センター News Letter Express

発行責任者：氏川 誠

〒589-0005 大阪狭山市狭山 1-862-5

☎・Fax：072-366-4664

E-mail:simin025@yacht.ocn.ne.jp

HP:http://osakasayama-sc.jp/

VIC・E-mail：vic@osakasayama-vc.jp

